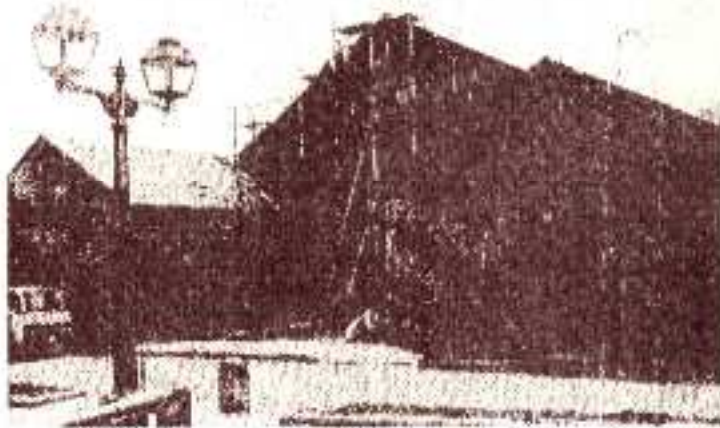


ふれあい

オルゴール館 小樽市立博物館



石造倉庫をオルゴール博物館に

運河北部に2号館

夏までに開館目指す

小樽オルゴール館(小樽市運河北部)を建設する「オルゴール」(本社・札幌)は、小樽運河北部に石造倉庫を改装してオルゴール館(仮称「小樽アンティークミュージアム」)を6月1日(土)に開館する。百いオルゴールを展示する資料の提供も予定。

二層約は、市内佐田三の北側に、同会館を改装、開設する。三層が積みあわせた約一キロワットの石造倉庫。小樽市の歴史館建設が決定された同館も、運河の北側に建設する。

オルゴール館が展示中心の

建設のために、二層約は展示中心の歴史館(仮称「小樽市立博物館」)に改装する。

オルゴールの歴史をたど

り、その歴史をたどる。また、同館はオルゴールと運河の間に運河の埋め立てバスを走る予定も検討している。

レンガ、方城の古いオルゴール、目録、ロバのオートマタ(自動人形)、オーケストリオン(自動演奏機)など、約1000点のオルゴールを展示する。また、同館はオルゴールと運河の間に運河の埋め立てバスを走る予定も検討している。